

マンガページ

だけの方、お子さんのス
話題を募集しています!
課まで。

今年の冬は暖かく、例年になく春の訪れが早まりそうです。こたつから抜け出して、冬の間休んでいたことを再開させてみませんか？

あなたに 挑戦! No.255 広報クイズ

◎前回の答え(2/1)と当選者

問1-②住民税 問2-①副市長
問3-②へそ

正解総数30通(応募総数30通)の中から抽選で、山田きくゑさん(堀ノ内2)、柳澤晴子さん(本町2)、保科あき子さん(神明町1)、今井大さん(田中町1)、横川憲孝さん(天竜町3)にオリジナルスプーンをお送りします。

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号、ひと言を書き、広報クイズ係(〒394-8510 岡谷市役所(住所不要))までお送りください。抽選で5名の方に武井武雄ラムラム王オリジナルスプーンをお送りします。3月20日の消印まで有効。(ひと言は15日号「みんなの声」に掲載させていただく場合があります)

マンガを描いているのはマンガオペラ御柱などでおなじみ、都市計画課の山岡泰一郎さんです。最初に脚本を企画課の担当の方が考え、それをもとにマンガを描いてい

ます。マンガを描いているのはマンガオペラ御柱などでおなじみ、都市計画課の山岡泰一郎さんです。最初に脚本を企画課の担当の方が考え、それをもとにマンガを描いてい

ます。マンガを描いているのはマンガオペラ御柱などでおなじみ、都市計画課の山岡泰一郎さんです。最初に脚本を企画課の担当の方が考え、それをもとにマンガを描いてい

ます。マンガを描いているのはマンガオペラ御柱などでおなじみ、都市計画課の山岡泰一郎さんです。最初に脚本を企画課の担当の方が考え、それをもとにマンガを描いてい

市民しポーター だより

小平陽子さんの
マンガ岡谷市政レポート



※マンガ岡谷市政シリーズは岡谷市ホームページで見ることができます。また冊子をお求めの方は広報広聴(内線1147)まで

ます。マンガを描いているのはマンガオペラ御柱などでおなじみ、都市計画課の山岡泰一郎さんです。最初に脚本を企画課の担当の方が考え、それをもとにマンガを描いてい

ます。マンガを描いているのはマンガオペラ御柱などでおなじみ、都市計画課の山岡泰一郎さんです。最初に脚本を企画課の担当の方が考え、それをもとにマンガを描いてい

ます。マンガを描いているのはマンガオペラ御柱などでおなじみ、都市計画課の山岡泰一郎さんです。最初に脚本を企画課の担当の方が考え、それをもとにマンガを描いてい

ます。マンガを描いているのはマンガオペラ御柱などでおなじみ、都市計画課の山岡泰一郎さんです。最初に脚本を企画課の担当の方が考え、それをもとにマンガを描いてい

2年ぶりの里帰り…



先月、2年ぶりに故郷のニュージーランドに帰り、以前から楽しみにしていた家族や友人との再会ができました。この7年で3回しか帰っていないのですが、帰国するたびに、周りの人が変わらず、時間が止まっているように思います。友達や家族が以前と同じ仕事をしていて、普通の生活を送っています。自分がこの2年でどのように変わったか考えると、基本的に変わっていないと自分では思いますが、今回、久しぶりに会った友達などに色々指摘されました。

何回も「セーラの英語が可笑しい！」と言われ、初めて会った人たちに「セーラさんどこから来たの??」と聞かれました。岡谷にいる時は、日頃日本語で話をし、世界各国の人と英語でコミュニケーションをするから、自分の英語がアメリカ、カナダ、イギリス等の人に大きく影響されたのだと思います。2週間過ぎると、自分の英語は再びニュージーランドなまりに戻りましたが、最後の日に、何も考えずに「ソファ」という言葉を使ったら、友達に笑われました。「ああそうだ！ニュージーランドでは、“sofa”という言葉を使わないんだ…」と思ひだし、「couch」、または「lounge suite」という言葉を使います。

今回、友達の結婚式のためにニュージーランドに帰りましたが、改めてニュージーランドの良さを再確認するきっかけになりました。7年ぶりにニュージーランドの最も大事な祭日「ワイタンギディ」を楽しめました。ワイタンギディは1840年2月6日に先住民マオリ族と入植ヨーロッパ人との間で締結された条約を記念する日で、最近、この日を祝うため国内各地でスポーツや文化のイベントが開催されます。今年、クライストチャーチの野生動物公園での、先住民のマオリ、クック諸島、ポリネシア各国のダンス、歌などの音楽祭に行きました。多くの人が集まるきっかけになり、白人であっても、先住民であっても、移民者であっても、みんなにとって、同じニュージーランド人として誇りを持って共に暮らしていると改めて実感できた



今回、友達の結婚式のためにニュージーランドに帰りましたが、改めてニュージーランドの良さを再確認するきっかけになりました。7年ぶりにニュージーランドの最も大事な祭日「ワイタンギディ」を楽しめました。ワイタンギディは1840年2月6日に先住民マオリ族と入植ヨーロッパ人との間で締結された条約を記念する日で、最近、この日を祝うため国内各地でスポーツや文化のイベントが開催されます。今年、クライストチャーチの野生動物公園での、先住民のマオリ、クック諸島、ポリネシア各国のダンス、歌などの音楽祭に行きました。多くの人が集まるきっかけになり、白人であっても、先住民であっても、移民者であっても、みんなにとって、同じニュージーランド人として誇りを持って共に暮らしていると改めて実感できた

今年、クライストチャーチの野生動物公園での、先住民のマオリ、クック諸島、ポリネシア各国のダンス、歌などの音楽祭に行きました。多くの人が集まるきっかけになり、白人であっても、先住民であっても、移民者であっても、みんなにとって、同じニュージーランド人として誇りを持って共に暮らしていると改めて実感できた



みんなの

一品料理を紹介していた
ナップ写真、また身近な
企画

日になったと思います。

街のなかへ出かけると、市内の風景が少し変わり、以前よりアジア系の人が多くなってきたと感じます。洋服や雑貨の店や、インド、中華、日本料理のファストフードの店、特殊なアジア食品が豊富なスーパーマーケットなどがどこにでもあります。アジア人にとっては、ニュージーランドが魅力的で、2001年の国勢調査では、クライストチャーチのアジア人は人口の5.5%を占めました。現在は7.9%を上回ります。今度帰国したら、どうなっているだろうと楽しみにしています。



日本に戻ったら、ニュージーランドの2週間の滞在が夢のように思います。今回の帰国を大変楽しんでリフレッシュしてきました。今まであんまり考えてはいなかったことですが、「セーラはいつニュージーランドに戻るの?」と

(財)岡谷市国際交流協会設立15周年記念

「国際交流の集い」

～知り合って、触れ合って、手をつなごう!～

～世界は一つ～

～ワールドステージ～

和太鼓・日本舞踊

インドネシアのバンブーダンス・

ブラジリアンヒップホップ・中国の二胡

ゴスペル・ネパールのダンス

アフリカンドラム&ダンスand more …

～多文化アートショー～

民族衣装の展示、在住外国人の故郷紹介、

市内外アーティスト作品展示 etc.

※内容が変わる場合もあります。



日時：3月4日(日) 午後1時30分～4時30分

場所：カノラホール (小ホール)

入場無料

日本の方も、外国の方も、お待ちしております!

お問合せ：(財)岡谷市国際交流協会

☎24-3226